

# 第5期

自 2022年4月 1日  
至 2023年3月31日

三菱ガス化学トレーディング株式会社

# 計 算 書 類

## 貸 借 対 照 表

2023年 3月31日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	千円		千円
<b>【流動資産】</b>	<b>【 57,361,282 】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【 38,821,879 】</b>
現金及び預金	1,456,472	支払手形	115,661
受取手形	2,438,628	買掛金	36,958,486
電子記録債権	3,902,876	未払金	247,096
売掛金	31,545,770	設備関係未払金	51,700
ファクタリング未収入金	965,960	未払法人税等	575,358
商品	5,144,640	未払費用	415,124
短期貸付金	10,431,640	前受金	175,073
未収消費税等	1,221,290	預り金	16,396
未収入金	25,911	賞与引当金	258,529
前渡金	127,207	その他流動負債	8,452
前払費用	113,927		
その他流動資産	15,952	<b>【固定負債】</b>	<b>【 998,105 】</b>
貸倒引当金	△28,998	長期預り保証金	224,337
		退職給付引当金	698,810
<b>【固定資産】</b>	<b>【 4,553,828 】</b>	役員退職慰労引当金	25,405
(有形固定資産)	( 1,317,393 )	長期未払金	7,504
建物	451,410	資産除去債務	42,046
建物附属設備	153,167		
構築物	15,871	負債の部合計	39,819,984
機械装置	19,942		
什器備品	160,665	純資産の部	
土地	516,335	<b>【株主資本】</b>	<b>【 21,613,208 】</b>
(無形固定資産)	( 426,115 )	(資本金)	( 210,000 )
ソフトウェア	426,115	(資本剰余金)	( 318,215 )
(投資その他の資産)	( 2,810,319 )	資本準備金	304,795
投資有価証券	1,431,271	その他資本剰余金	13,420
関係会社株式・出資金	708,034	(利益剰余金)	( 21,087,492 )
長期貸付金	66,680	その他利益剰余金	21,087,492
長期差入保証金	318,437	繰越利益剰余金	21,087,492
破産更生債権等	12,983	(自己株式)	( △2,500 )
繰延税金資産	192,520		
その他投資	93,396	<b>【評価・換算差額等】</b>	<b>【 481,917 】</b>
貸倒引当金	△13,004	その他有価証券評価差額金	481,917
		純資産の部合計	22,095,126
資産の部合計	61,915,110	負債及び純資産の部合計	61,915,110

# 損 益 計 算 書

自 2022年 4月 1日

至 2023年 3月 31日

科 目	金 額	
		千円
【売上高】		25,876,624
【売上原価】		15,187,517
	売上総利益	( 10,689,107 )
【販売費及び一般管理費】		6,695,065
	営業利益	( 3,994,041 )
【営業外収益】		
受取利息	47,104	
受取配当金	1,411,149	
雑収益	68,208	1,526,462
【営業外費用】		
支払利息	9,757	
雑損失	71,682	81,439
	経常利益	( 5,439,063 )
【特別利益】		
関係会社株式売却益	12,708	
関係会社清算益	14,931	27,639
【特別損失】		
固定資産売却損	122,687	
ゴルフ会員権評価損	4,000	
関係会社貸倒損失	48,344	
土地整備費用	275,324	
退職功労加算金	16,078	466,435
	税引前当期純利益	( 5,000,267 )
	法人税、住民税及び事業税	1,204,516
	法人税等調整額	△25,860
	当期純利益	( 3,821,612 )

## 個別注記表

### 1.記載金額

表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

### 2.重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- |                   |       |  |
|-------------------|-------|--|
| ① 子会社株式及び関連会社株式   | …………… | 移動平均法による原価法                              |
| ② その他有価証券         |       |  |
| ・ 市場価格のない株式等以外のもの | …………… | 時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定） |
| ・ 市場価格のない株式等      | …………… | 移動平均法による原価法                              |

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

- |      |       |   |
|------|-------|---|
| ・ 商品 | …………… | 総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定） |
|------|-------|---|

#### (3) 固定資産の減価償却の方法

- |          |       |     |
|----------|-------|-----|
| ① 有形固定資産 | …………… | 定額法 |
| ② 無形固定資産 | …………… | 定額法 |

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

#### (4) 引当金の計上基準

- |           |       |  |
|-----------|-------|--|
| ① 貸倒引当金   | …………… | 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。  |
| ② 賞与引当金   | …………… | 従業員の賞与の支給に備えて、支給見込額の当期負担額を計上しております。  |
| ③ 退職給付引当金 | …………… | 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、計上しております。<br>退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。<br>過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年)による定額法により費用処理しております。 |

数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年)による定率法で翌事業年度より費用処理しております。

なお、移行前の退職金制度に係る未認識数理計算上の差異については、従前の費用処理方法(定額法)及び費用処理年数(10年)を継続して適用しております。

④ 役員退職慰労引当金 …………… 役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

(5) デリバティブの評価基準及び評価方法 …………… 時価法

(6) 収益及び費用の計上基準 …… 商品または製品の販売に係る収益は、主に卸売または製造等による販売であり、顧客との販売契約に基づいて商品または製品を引き渡す一時点において、顧客が当該商品または製品に対する支配を獲得して充足されると判断し、引き渡し時点で収益を認識しております。

また、顧客への商品等の販売における当社の役割が代理人に該当する取引について、対価の総額から商品等の仕入先への支払額を控除した純額で収益を認識しております。

### 3.表示方法の変更に関する注記

当社は従来、債権の区分にあたっては、経営破綻又は実質的に経営破綻に陥っている債務者に対する債権について、貸借対照表における勘定科目を「固定化営業債権」として表示しておりましたが、当期において営業外取引を由来とする債権の一部について当該区分に分類される債権が発生したことから、債権の性質及び状態をより適切に表す勘定科目とするため、当事業年度より「破産更生債権等」として表示しております。

### 4.貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 1,555,771千円

(2) 保証債務

関係会社の金融機関等からの借入債務に対し、保証を行っております。

Ryoko Chemical(Thailand)Co.,Ltd. 11,730千円

上記は、外貨建保証債務であり当事業年度末の為替相場により円換算しております。

(3) 親会社に対する金銭債権・債務

① 短期金銭債権	11,241,762 千円
② 短期金銭債務	28,848,170 千円

(4) 関係会社に対する金銭債権・債務

① 短期金銭債権	5,722,696 千円
② 長期金銭債権	66,680 千円
③ 短期金銭債務	74,242 千円
④ 長期金銭債務	2,508 千円

**5.損益計算書に関する注記**

(1) 親会社との取引高

① 親会社に対する売上高	2,557,203 千円
② 親会社からの仕入高	6,906,189 千円
③ 親会社との営業取引以外の取引高	42,029 千円

(2) 関係会社との取引高

① 関係会社に対する売上高	1,151,822 千円
② 関係会社からの仕入高	54,933 千円
③ 関係会社との営業取引以外の取引高	1,193 千円

## 6. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 (単位：千円)

(繰延税金資産)	
貸倒引当金	12,861
賞与引当金	79,161
賞与引当金に対応する法定福利費	11,758
未払事業税及び未払事業所税	39,512
未払外国法人税	3,754
棚卸資産評価損	16,747
資産除去債務累計額	17,844
電話加入権評価損	3,021
役員退職慰労引当金	7,779
退職給付引当金	219,065
投資有価証券等評価損	63,265
その他	2,076
繰延税金資産小計	476,849
評価性引当額	△ 71,639
繰延税金資産合計	405,209
(繰延税金負債)	
その他有価証券評価差額金	△ 212,688
繰延税金負債計	△ 212,688
繰延税金資産の純額	192,520

## 7. リースにより使用する固定資産に関する注記

オペレーティング・リース取引 (借手側)

オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

1年内	1,082千円
1年超	270千円
合計	1,353千円

## 8. 金融商品に関する注記

### (1) 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な預金等に限定し、資金調達については銀行等金融機関からの借入によっております。

受取手形、電子記録債権、売掛金及びファクタリング未収入金に係る顧客の信用リスクは、与信管理規程に沿ってリスク低減を図っております。

短期貸付金は、主として三菱瓦斯化学株式会社のグループファイナンス貸付金であります。

投資有価証券は、株式であり上場株式については四半期ごとに時価の把握を行っております。

デリバティブは、為替変動リスク及び金利変動リスクの回避を目的に利用しており、実需の範囲内で行い、投機的な取引は行わない方針であります。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2023年3月31日（当期の決算日）における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。市場価格のない株式等は、次表には含まれておりません(注1)。

また、現金及び預金、受取手形、電子記録債権、売掛金、ファクタリング未収入金、短期貸付金、未収消費税等、支払手形及び買掛金、未払金、未払法人税等並びに未払費用これらは短期間で決済されるため時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、注記を省略しております。

(単位：千円)

	貸借対照表計上額(*)	時価(*)	差額
① 投資有価証券	1,219,111	1,219,111	-
② デリバティブ取引	(1,200)	(1,200)	-

(\*)負債に計上されているものについては、( )で示しております。

(注1) 市場価格のない株式等 (単位：千円)

	貸借対照表計上額
非上場株式	212,159

(注2) 時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価

レベル2の時価：レベル1のインプット以外の直接又は間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

①投資有価証券

時価については、株式は取引所の価格によっております。上場株式は活発な市場で取引されているため、その時価をレベル1の時価に分類しております。

②デリバティブ取引

時価は、取引金融機関等から提示された価格によって、その時価をレベル2の時価に分類しております。

9. 賃貸等不動産に関する注記

(1) 賃貸等不動産の状況に関する事項

当社は東京都その他の地域において、賃貸用の土地及び建物を有しております。



## (2) 賃貸等不動産の時価等に関する事項

(単位：千円)

時価	貸借対照表計上額
2,934,348	944,173

(注1) 貸借対照表計上額は、取得原価から減価償却累計額及び減損損失累計額を控除した金額であります。

(注2) 当期末の時価は、主として路線価等の指標に基づく金額であります。

## 10. 関連当事者との取引に関する注記

(単位：千円)

種類	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	三菱瓦斯化学㈱	被所有 直接100%	化学品・電子材料 ・合成樹脂の売買 等	商品の販売	2,556,705	売掛金	821,761
				商品の仕入	6,906,189	買掛金	28,604,024
子会社	上海菱宇貿易 有限公司	所有 直接100%	合成樹脂等の 輸出入販売	商品の販売	304,796	売掛金	988,891
子会社	上海菱暁貿易 有限公司	所有 直接100%	化学品等の 輸出入販売	商品の販売	194,282	売掛金	1,428,514
子会社	台湾東菱股份 有限公司	所有 直接100%	合成樹脂等の 輸出入販売	商品の販売	313,253	売掛金	2,048,939
親会社の 子会社	三菱瓦斯化学 工程塑料(上海) 有限公司	—	合成樹脂等の 輸出入販売	商品の販売	114,931	売掛金	936,038

取引条件及び取引条件の決定方針

(注1) 商品の販売については、市場価格を参考にして価格交渉のうえ一般取引条件と同様に決定しております。

(注2) 当社が代理人として取引を行っている場合、売上と仕入を相殺した純額で表示しております。

## 11. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額 11,047,563 円 03 銭

(2) 1株当たり当期純利益金額 1,910,806 円 03 銭

## 12. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。

以上